

## はじめに:エバーグリーン講座とは

- ・ 実社会で活躍する幅広い世代の卒業生を特別講師としてお迎えして開講する連続講義です。
- ・ 緑丘会の全面的協力により、20年以上続いている先駆的な取組です。
- ・ 先輩の貴重な経験に触れ、卒業後のビジョンを明確にすることと同時に、学生時代に「何をどのように学ぶか」について示唆を得る機会を提供します。
- ・ 本学の「キャリア教育」プログラムの一環として位置づけられています。

1

講義日	講師氏名	テーマ(予定)	現職等
10月13日	東口 豊(昭44)	「経営と情報セキュリティ」	㈱日本情報セキュリティ認証機構顧問
10月20日	石田建昭(昭43)	「激動の金融界を生きる」	東海東京ファイナンスホールディングス㈱代表取締役社長CEO 東海東京証券㈱代表取締役会長CEO
10月27日	永井克郎	(外交講座)「国際テロ関連(仮)」	外務省総合外交政策局国際テロ対策協力室長
11月10日	三浦俊一(昭48)	「外国為替:世界でも洗練された金融商品」	FXプライム㈱代表取締役社長
11月17日	大塚義幸(昭40)	「日本のチーズ市場とマーケティング」	チエスコ㈱代表取締役社長 前 雪印乳業㈱常務取締役
11月24日	須川正啓(平18)	「公務員の仕事とワークライフバランス(アタック25優勝の話も含め)」	総務省北海道総合通信局
12月1日	真木 明(昭46)	「ソフトウェア委託を通して見た中国(大連、瀋陽)のエネルギー」	東芝ソリューション㈱常勤監査役 前 東芝ソリューション㈱取締役常務経営企画部長
12月8日	中井 令(平1)	「絵本を通して伝えたいこと」	絵本作家
12月15日	林 岳(平8)	「政府国際会議に参加して」	農林水産省農林水産政策研究所食料領域主任研究官
12月22日	得能直明(昭58)	「金融庁と金融検査」	金融庁検査局総務課専門検査員
1月12日	山内城治(平8)	「ケータイビジネスと青少年保護問題」	ビッドクルー㈱取締役経営企画室長
1月19日	佐藤栄一(昭60)	「都市のブランド化を実現する〜札幌国際短編映画祭の現場から」	㈱プランナーズ・インク 代表取締役
1月26日	渡辺克仁(昭53)	「一灯照隅・万灯照国」	銀禧パシ㈱代表取締役社長

2

## 成績評価について(概略)

- ◆ 「事前課題」と「当日課題」を課す。  
ただし、外交講座は当日課題のみ。
- ◆ 「事前課題」および「当日課題」をそれぞれ4点満点で採点し、総和を最終評価とする。
  - ・ 90点以上: 秀(平成17年以前入学者は優)
  - ・ 80点~89点: 優
  - ・ 70点~79点: 良
  - ・ 60点~69点: 可
  - ・ 59点以下: 不可
- ◆ 後日提出するレポートは無い。提出期日に遅れたレポートは、採点対象外となる。

3

## 受講に際して注意すべき事項

- ◆ 事前課題を提出して当日欠席した場合も、事前課題の点数を与える。
- ◆ 事前課題を提出せずに当日出席しても、当日課題の点数は与えない。
- ◆ 講義開始後は入室できない。
- ◆ 講義室内では、脱帽すること。
- ◆ 私語、携帯電話等の操作、飲食およびその他不適切な行為をする学生に対しては退室を命じることがある。厳に慎むこと。

4

## 事前課題について

- ◆ 事前課題は、①事前レポートと②事前質問の両方を、それぞれの期限内に提出ししなければならない。
- ◆ 事前課題の内容や提出締切等に関しては、すべて講義用サイトを通じて指示する  
[www.otaru-uc.ac.jp/~ohtsu/eg09](http://www.otaru-uc.ac.jp/~ohtsu/eg09)
- ◆ 事前課題の評価は、内容および分量等から総合的に3段階(4点・3点・2点)で評価する。

5

## 事前レポートについて

- ① 講義サイトの当該講義ページから、事前レポート様式ファイルをダウンロードする。
- ② レポートの内容は、講義の1週間前までに、当該講義のページで公開する。
- ③ 指示に従って、レポートを作成する。
- ④ 学生連絡室レポートボックスに提出する。
- ⑤ 提出期限は、当該講義日の13時とする。

6

## 事前質問について

- ① 講義サイトの当該講義ページを開く。
- ② 講義のタイトル、概要、レポートの内容等を参考して、質問フォームに入力→送信する。
- ③ 提出期限は、原則として当該講義日直前の木曜日13時とする。
- ④ 冬期休業期間等の都合で、期限を変更することもあり得るので、講義サイトを良く確認すること。

7

## 当日課題について

- ◆ 実際に講義を受けて理解できたこと、発見したこと等を受講レポートとしてまとめる。
  - ◆ 指定用紙を使用していない場合、回収時間に提出しない場合は、欠席扱いとなる。
  - ◆ 当日課題の評価は、内容および分量等から総合的に3段階(4点・3点・2点)で評価する。
  - ◆ 妥当な事由による欠席は1点を与える。
- ① 講義開始直後に配布する「受講レポート用紙・出席票」を使用して講義時間中にレポートを作成する。
  - ② 講義終了時に提出する。

8